

## 第12回 堀内大臣ワクチンチーム会合（日本経済団体連合会との意見交換）

### 《開催要領》

開催日時：令和4年1月14日（金） 15:55～16:15

参加者：堀内 詔子 ワクチン接種推進担当大臣  
島村 大 厚生労働兼内閣府大臣政務官、  
岩田 和親 経済産業省大臣政務官  
久保田 政一 副会長・事務総長  
長谷川 知子 常務理事  
正木 義久 ソーシャル・コミュニケーション本部長

### 《議事概要》

（堀内大臣）

- ・オミクロン株が拡大する中、接種を急ぐ観点で、追加接種の前倒しを公表。
- ・経団連の皆様には、加盟企業の皆様が円滑に接種できるよう推進していきたい。

（岩田政務官）

- ・経産省としても、初回接種へのご協力に御礼申し上げる。
- ・事業所管省庁として、関係省庁と連携したい。

（島村政務官）

- ・世界でまれにみるスピードで接種が進んだことは、経済界の皆様のご尽力。

（久保田副会長）

- ・できるだけ早く接種したいというニーズが高まっている。職域初回接種の経験ふまえ、尽力させていただく。

（長谷川常務理事）

- ・国際的な往来の観点から、接種間隔を6か月としていただきたい。
- ・自治体接種より早く始めることで、職域接種のインセンティブがあがる。
- ・接種計画の見通しを立てられるようにしていきたい。
- ・供給側の理由で接種計画が変更されたら経費を補助いただきたい。
- ・職域接種に間に合うよう、自治体には早期に接種券を発送していただきたい。3月の人事異動の時期と接種時期が重なることで、接種券が回収できなくなることがある。
- ・交接種やモデルナの有効性を科学的な情報発信をいただきたい。
- ・海外駐在員のための、羽田や成田での接種を再度実施していただきたい。

（堀内大臣）

- ・昨日（1月13日）、さらなる前倒しの内容について公表させていただいた。職域も早く2月28日から接種できるようになったので、検討いただきたい。
- ・供給計画の変更はご迷惑をおかけした。職位域追加接種は初回のようなことにならないよう、接種計画どおりに進めるようにしたい。

以上